

令和4年度 第1回宮崎支部評議会の概要報告

開催日時	令和4年7月19日(火) 15:00~16:50
開催場所	宮崎支部会議室
出席者	上山評議員・川野評議員・蔵本評議員・高橋評議員・谷口評議員・長鶴評議員 藤元評議員・谷田貝議長 (五十音順)
議題	1. 令和3年度全国健康保険協会の決算報告について 2. 協会インセンティブ制度の見直しについて(健康保険法施行規則の一部改正) 3. 令和3年度宮崎支部事業報告について
議事概要(主な意見等)	<p>1. 令和3年度全国健康保険協会の決算報告について 意見等なし</p> <p>2. 協会インセンティブ制度の見直しについて(健康保険法施行規則の一部改正) 【学識経験者】 資料のP4の令和元年度実績での試算結果で、現行での減算率1位だった島根から、見直し後には滋賀が1位になるとの説明があったが、宮崎はどうなるのか。 【事務局】 本部が算出した結果を掲載しており、宮崎の分は試算していない。調べて改めてお知らせする。</p> <p>【事業主代表】 資料P4の「現行制度の枠組みの在り方に関する見直し」とは、後期高齢者の負担割合についても見直しを検討するということか。 【事務局】 ここに記載しているのはインセンティブ制度そのものの在り方について、3年後を目途に検討するという事。</p> <p>【被保険者代表】 見直しによる順位固定化や職員のやる気への影響はどうか。 【事務局】 順位固定化については、これまでの結果からも一定の傾向が見られ、もともと健診の実施率が低かった都市部(大規模支部)に不利との意見も多かった。今回の見直しは伸び率を重視する等、それらを改善するためのものでもある。</p> <p>3. 令和3年度宮崎支部事業報告について 【被保険者代表】 新聞広告の費用はいくらぐらいか。</p>

【事務局】

カラー全 5 段で 120 万円ぐらい。

【事業主代表】

債権回収や保険証回収は大変な業務だと思うが、資料 3-1 の P7 の最後の行に「最終催告を 12 件、法的手続を 2 件実施した」とあるが、結果、どうなるのか。

【事務局】

分割して納付していただくことで和解することがほとんど。

【事業主代表】

年齢的にはバラツキがあるのか。

【事務局】

資格喪失後受診が多いので、年齢は幅広い。

【学識経験者】

資料 3-2 の P2 の上から 4 つ目の新規事業「受診傾向・地域ごとの受診率に応じた受診勧奨事業」は、「「データ分析・加工」について、実施可能な業者選定まで至らず未実施となった」と記載があるが、業者選定というのはどういう形で考えていたのか、またデータ分析は非常に重要だと思うが、4 年度についてどのように考えているのか教えてほしい。

【事務局】

業者の選定については、予め他支部から情報収集していたが、当支部は対象者が他支部に比べて少なくために、基本料が高くなり契約に至らなかった。データ分析は、対象者の過去の受診歴や受診傾向、「毎年受けるのか、度々受けるのか」によって媒体を変えて受診勧奨をする、という内容であったが、業者が決まらなかったため、支部で過去の受診歴を調べ、似たような事業に振り替えている。受診の有無でアプローチ方法を変えてやってみたが、大きな効果が見られなかったため、4 年度については、未受診者全員に対して受診勧奨を行っている。

【学識経験者】

委託料が見合わなかったから直営に変えたということで、今後も直営でやっていくということでもいいか。

【事務局】

はい。支部で全体に対してやっていくことになる。

【学識経験者】

コロナが事業に影響を与えていることがよく分かったが、資料 3-2 の P2 の一番下の「治療中の者の検査結果情報提供」が「医師会や自治体との連携なく未実施」というのは一時的なものなのか、連携するうえで何か課題があって進みにくいのか。

【事務局】

治療中の方はなかなか健診を受けられないので、治療中に検査した結果を提供いただくという取組であるが、宮崎県内においては、自治体によって取組にバラツキがあって、取得金額も幅広くばらついている。協会けんぽとして使用できる金額は枠が決まっており、その金額に見合うところがなかなかない現状がある。働きかけとしては

取り組んでいきたいが、現実的には一時的ではなく、これまで一度もできたことはない。

【学識経験者】

見直すべきところではないかと思う。

【被保険者代表】

マイナンバーカードの保険証利用について、カード自体の普及が進んでいない状況で、マイナポイントなどを付与して普及に取り組んでいるところであると思うが、保険証利用をしている県内の数字はわかるか。また、医療機関でのカードリーダーの県内の設置率がどれくらいあるのかを教えてください。

【事務局】

マイナンバーカードに保険証機能を付けている件数等のデータは、当方としても一番知りたい情報であるが、総務省からは出ておらず、県にも確認したが、把握していないとのことだった。マイナンバーカードの交付率等のデータについては、手元にないため後ほどお知らせする。

-----会議終了後に回答-----

◆宮崎県の状況◆

○マイナンバーカード交付率:58.6%(全国1位)

○医療機関のカードリーダー参加率

・病院 50.8%(全国13位) ・医科診療所 27.3%(全国1位) ・歯科診療所 48.8%(全国1位)

・薬局 45.7%(全国18位) 合計 40.0%(全国1位)

※申込率は合計で73.6%なので、リーダーの設置が進んでいないと思われる。

《特記事項》

・次回の評議会は、令和4年10月に開催予定